

# 国内初ランピースキン病が発生！！

2024年11月6日に福岡県の乳牛飼養農場で発生が確認されました。

ランピースキン病は、ランピースキン病ウイルスによる牛の伝染病です。

主に、蚊、サシバエ、マダニによる機械的伝播や、感染した牛の移動により感染が拡大します。感染した牛は、全身の皮膚の結節や水腫、発熱、泌乳量の減少などの症状を呈します。死亡率は高くなく自然治癒しますが、食欲不振・乳量低下をおこします。 \*人への感染は確認されていません。



写真提供：モンゴル国中央獣医学研究所  
(State Central Veterinary Laboratory in Mongolia)

農林水産省 令和6年11月7日通知、添付資料より転用

侵入防止対策は

- ★移動時の隔離・健康観察を徹底！
- ★殺虫剤や粘着シートを使って蚊、サシバエ、ヌカカ等の害虫を駆除！
- ★畜舎内及び周辺の整理整頓・畜舎や器具の消毒徹底！

特に、血液を介しても、感染する報告があることから、血液やその他体液(生乳を除く)が付着する、注射針、人工授精器などの器具は確実に交換又は消毒をしてください。また、他の畜産関係施設で使用した飼養器具等は原則持ち込まない。

参考：ランピースキン病に関する情報：農林水産省 <<https://www.maff.go.jp/j/syuan/douei/lsd.html>>

神奈川県湘南家畜保健衛生所

〒259-1215 平塚市寺田縄 345

TEL 0463-58-0152 FAX 0463-58-5679

